

# 知ってもらいたいこと！



みつばちと命のサイクルから学ぶ！

私たちは、ニホンミツバチの調査・研究・保護を目的として、みつばちと命のサイクルから学ぶ活動をしています。地球上の多様な生物たちは受粉によって支えられています。ミツバチをはじめとする地球の命の循環、その命が源です。ニホンミツバチも絶滅の危機を迎えています。大量に突然死するCCDという現象やネオニコチノイドと言う農薬や除草剤、捕獲による駆除などが大きな原因です。「ミツバチがいなくなったら、四年後に人類は滅びるだろう！」というアインシュタインが残したと言われている言葉。この言葉からミツバチの命の危機は、人間、そして全ての生物の危機なのだと感じずにはいられません。私達は、ミツバチを通して、自分をいつくしむように、地球の多様な生物たちも大切に作る生き方をしていきたいです。ニホンミツバチは「森のみつばち」と言われ花や、野菜、ハーブだけではなく、樹木や雑草を中心にジグザグに縫うように飛んで花の蜜を採取します。ニホンミツバチは里山や森の生態系を支えるなど様々な能力を備え寒さに強く日本の気候に適している特長があることがわかり、生態系保護やバイオテクノロジーの観点からも重要な存在となってきています。

◆ 注意して下さい



ニホンミツバチは、昔から日本の野山に住んでいる在来種のミツバチです。

ニホンミツバチの安全性については、スズメバチは何度も刺すことができます。ニホンミツバチは一度刺すと針がちぎれるため人間が危害を与えなければ刺すことはありません。また、毒性もスズメバチより弱く、おとなしい性質のハチです。

みつばちと命のサイクルから学ぶ！ ～Honey・Bee・Project～  
地球を大切にすることと、自分を大切にすることは同じこと Hug the Earth, Hug myself